



かけばし

記事特集

VOL.

10

躍進

病院長あいさつ

おかやまフルマラソン大会

戴帽式

2018年スタート

診療科紹介

クリスマスコンサート

忘年会

おせちの豆知識

藤原まさあきの

一言いわせて～な！

p2

p3

p4

p5

p6

p7

躍進



新年あけましておめでとうございます。

ふと気がつけば聖康病院も37歳を迎えました。開院時は若い30代だったので、何事にも全身全霊で向き合ってた参りましたが、現在は喜寿のお祝いをもらう年になり、改めて振り返ると開院当初が懐かしく思います。この世に平等というものはほとんどないと思いますが、時間だけは全ての人に平等です。

自身の医師としての歴史を改めて感じる今日この頃です。

去年は“患者さん第一の診療をめざす”を目標に掲げ一年間頑張ってた参りました。また、その基本である接遇についても毎月接遇委員会が月間目標を定め評価いたしました。嬉しいことにその成果が少しずつ表れてきているように思います。今年も継続していきます。その他の委員会も独自の計画を立て実践し、そして評価していきながら、全職員のレベルアップを図っていきたいと思います。

昨年12月より遅ればせながら念願の電子カルテを導入いたしました。

医師、看護師、ほとんどの職員が初めてで戸惑うことも多かったですが、日々の業務の中で次第に慣れてきているように思います。我々老年世代のアナログ組も例外ではなく、一つの入力でもかなりの時間を要しておりました。しかし、導入後1ヵ月以上経過した現在では比較的スムーズに入力ができるようになったので、今後はもっと時間短縮が可能になるのではないかと期待しています。昨年9月頃より入院患者様がどんどん増加してきた中、特に看護部門は入院患者さんのケア、電子カルテの習得と夜遅くまで、また休日出勤もして頑張りました。本当に感謝しております。この苦労は病院のレベルアップの為の一貫と考え、今後も幅広く活躍ができるよう望んでいます。

今年も昨年と同様、医療・看護・介護等々、病院のなすべき仕事のレベルアップを推し進め、地域の皆様方から信頼される聖康病院と成るよう精進いたします。そして今年が躍進の年に成りますよう心から願っています。

宜しくお願い致します。

病院長 山崎 泰弘

おかやまフルマラソン大会

2017年11月12日(日)におかやまマラソン2017に参加しました。

フルマラソン(42.195km)は今回が初挑戦で、きっかけは日頃お世話になっている美容師さんと一緒に「どうせ応募しても当選しないだろう。」と冗談半分で応募して、まさか当選するとは思っていませんでした。(笑)本来であれば、十分に練習をしてから臨むべきだろうと思いますが自分はまだ若くなんとかなるだろうと甘く考え、ろくに練習もせずに出場してしまいました。

やはりフルマラソンは甘くなく、走り出してすぐに足が痛くなり走りながら岡山市の町並みを楽しむどころか何度も何度もリタイアしようかと思いつつ走っていました。そんな中、スタート地点からゴール地点まで途切れることのない沿道の方々の声援の後押しもありなんとか完走することができました!!!

日頃の運動不足を嫌というほど痛感しましたが、貴重な経験になったと思います。

来年は、可愛い後輩達の出場を期待しつつサポート役に回りしたいと思います!!!(笑)

理学療法士 秋長 幸太



戴帽式

11月20日に戴帽式がありました。これからもっと辛く大変なことがあると思いますが、2月からはじまる実習を一生懸命頑張りたいと思います。



看護学生 小松 小春

2018年スタート

新年明けましておめでとうございます。

また新しい年が始まりました。月の変わりという点からは、ただ12月から1月に移っただけですから、他の月の変わりと何ら変わりもないはずですが、新年というだけで改まった気持ちになります。

年始めは、自分の視野を遠くまで広げて考えることができる貴重な時間です。皆様は新年を迎えた毎日をどのように過ごしておられますか？

私の今年のテーマは「生成発展」です。これは短い言葉で言うならば、「日々、新たに」という気持ちで臨むということ。

私達は日々、違った生活を送っています。ありのままの自分、素の自分がどうありたいか、どう感じているのか、その事を大切にしていきたいと思っています。しかし、実行に移すにはそれなりの勇気が必要です。

離れるものは離れる、繋がるものは繋がる。そして自然と心地良い方向に進んでいく。がむしゃらに頑張る自分も良いけれど、時には心地良い自分を選ぶことで自然とリズムに乗っていく…。途中、少しばかりの障害物にぶつかっても、思い通りになってもなくても、そこから先どう進めるかが大事です。

帆船の帆は風を受けることにより大きく膨らみ、前へ前へと大きく進んでいきます。もちろん、風がなければ前へ進むこともできないし、風を避けていても前へ進むこともできないのです。

日々、常に新鮮な自分自身で、大いなる船に乗って、少しずつ、でも確実にしっかりと歩いていく一年になればいいなと思っています。

ロシアの小説家トルストイの言葉に、“人間にとって最高の幸福は一年の終わりにおける自己をその一年の始めにおける自己よりも遙かに良くなったと感ずることである”という言葉があります。

この一年のやりたい事をしっかりイメージしながら、そして、そのイメージを大切にしながら、2018年の最後の日を満足のいく形で迎えたいと思っています。

新しい一年もどうぞよろしくお願い致します。

総看護師長 仁井 一枝

診療科紹介

整形外科

診療内容

整形外科とは、骨・関節・神経など運動器の障害や外傷に対して診断・治療を行う分野です。当科では疼痛性疾患(関節痛・腰痛)や外傷(骨折・捻挫)など整形外科疾患全般の診療をしています。

また専門分野は関節外科(特に膝関節)で、変形性関節症、靱帯損傷、半月板損傷、スポーツ障害など幅広く対応しています。

病院の規模によって、その診療の役割は分かれており、当科では主に診断と保存療法を中心に行っています。そのため手術が必要な場合は、対応が可能な病院へ紹介させていただくことがあります。手術に関しては、手の小手術、手関節の骨折、鎖骨骨折、大腿骨頸部・転子部骨折、足関節の骨折などは当院でも対応が可能です。また上肢の手術の際には、香川大学から手の外科専門医が対応します。

整形外科疾患でお困りの方は気軽に相談にいらして下さい。



児島聖康病院 整形外科
担当医 森 正樹
日本整形外科学会専門医
香川大学 整形外科より派遣

クリスマスコンサート

昨年になりますが、2017年12月8日にクリスマスコンサートを開催いたしました。入院患者さん、ご家族はじめ病院の関係者ら総勢60名の方々に越しいただき、大盛況のうちに終演いたしました。

例年クリスマスコンサートを共同企画していただいているチェロ演奏者の石川理恵子さん、初めて当院で演奏していただくアイリッシュ・ハープ奏者の渡辺志保さんにお越しいただきました。

カノンから始まり、となりのトトロや天城越えなど誰もが知っていて楽しめる曲も披露されました。クリスマスメドレーソングも沢山あり、会場全体がクリスマスモードに包まれ、皆様へ一足早いプレゼントができたのではと思います。



◎来年もぜひコンサートを企画していきたいと思いますので、楽しみにしてくださいね。

地域医療連携室 田邊絵理奈

忘年会

新年おめでとうございます。

毎年恒例、年末に行われます当院の忘年会のかくし芸大会に

何年かぶりに出場しました。5人の平均年齢が50歳で頑張りました。練習も5人そろってする事が出来ず3人とか2人で練習をしてほぼぶっつけ本番で勝負しました。(笑)

5人の息もぴったり合いおもしろおかしく踊る事が出来、皆様に喜んで頂き大好評で「優勝」する事ができました。

ありがとうございました。

グループホーム向日葵 2F

土岐三知江



知って得！ おせちの豆知識

栗きんとん

黄金色を財宝にたとえ、金運をもたらす副食として豊かな一年を願います。

黒豆

丈夫・健康の意味のまめ、まめに働くことから欠かせない一品です。

昆布巻き

昆布は喜ぶ、牧は結びを意味するとされています。

田作り

五穀豊穡を願い、小魚を田畑に撒いたことから名づけられています。

紅白なます

生の魚介と大根、にんじんと酢で作ったことから、なますの名が付けられています。

えび

長いひげを生やす海老は、腰が曲がるまで長生きできることを願う定番の縁起物。



藤原まさあきの

俺にも一言いわせて～な！

新年明けましておめでとうございます。
今年もこのコーナーは継続するらしく、皆さまの
暖かい声援よろしくお願いします（笑）
ちなみに、元旦に熊野神社で引いたおみくじは
中吉でした。色々良いことが書かれていま
したが、今年の婚期は見込めないらしいです。
なのでまた一年仕事と遊びをがんばります！



サロン紹介



2月10日

3月10日

4月14日

毎月第2土曜日
13時30分開催！



しっかり体操して
健康になりましょう！

児島聖康病院診療時間表

※禁煙外来は月～水・金・土曜日の15時～18時半までの診療

	診療科目	月	火	水	木	金	土
午前	総合診療科 (9～12時半)	山崎 泰源	坪井副院長	山崎 泰源	交替	坪井副院長	山崎院長
	皮膚科 (9～12時半)	神原 宏枝		神原 宏枝		神原 宏枝	
午後	総合診療科 (15～18時半)	安井 和也	小川 俊博	非常勤医師		岡林 弘樹	吉田 一博
	ヘルニア外来 (15～18時半)	山崎 泰源	山崎 泰源	山崎 泰源			山崎 泰源
	脳神経外科 (14～17時)		神原 啓和				
	整形外科 (13時半～16時)						森正樹
	泌尿器 (16～17時)						非常勤医師

医療法人社団五聖会

児島聖康病院

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町 10-374

TEL 086-472-7557

FAX 086-472-1143

http://www.seikoh-hp.or.jp

mail info@seikoh-hp.or.jp

医療法人社団五聖会

向日葵

〒711-0906

岡山県倉敷市児島下の町 10-374

デイサービスセンター向日葵

グループホーム向日葵

訪問看護ステーション向日葵

ケアプランセンター向日葵

〒711-0903

岡山県倉敷市児島田の口 7-1-16

シーホーム向日葵

ヘルパーステーション向日葵

TEL 086-473-7736

TEL 086-473-7756

TEL 086-472-3312

TEL 086-473-8876

TEL 086-477-4165

TEL 086-477-4165

MAP



下の町バス停から徒歩 5 分

児島駅から車で 10 分